

SuMPO（さんぽ）について

2019.12.6 開所記念セミナー

専務理事：壁谷武久



一般社団法人サステナブル経営推進機構

Sustainable Management Promotion Organization

名称	一般社団法人サステナブル経営推進機構 (Sustainable Management Promotion Organization) <略称「SuMPO」(さんぽ)>
設立	2019年 6月26日 (事業開始日: 2019年10月1日)
所在地	東京都千代田区鍛冶町2-2-1 三井住友銀行神田駅前ビル
代表者	理事長 石田秀輝 (東北大学名誉教授) 専務理事 壁谷武久 (常勤)
目的	社会的課題解決に繋がる新たなビジネスモデルの企画、実行、評価、改善等の支援を通じて持続可能な事業経営の実現を目指す
事業内容	地球環境問題等、社会課題解決に繋がる (1) 企業発掘、市場化調査、環境配慮分析等 (2) ビジネスモデル、振興計画策定等 (3) 経済(波及)効果、環境影響評価等 (4) 普及・広報イベント、販促 (5) その他、目的を達成するために必要な事業

心豊かな未来を

さんぽ わざ
SuMPOの業で創ります



2019.8.1 沖永良部島経営者合宿

1

ポスト成熟化社会に向け、「環境」と「経済」の限界を克服しうる産業モデルを創出し、持続可能な社会づくりに貢献します。

2

同じ志を持つ仲間と強いネットワークを形成し、新たな価値を創造できる共創ビジネスの創出を目指します。

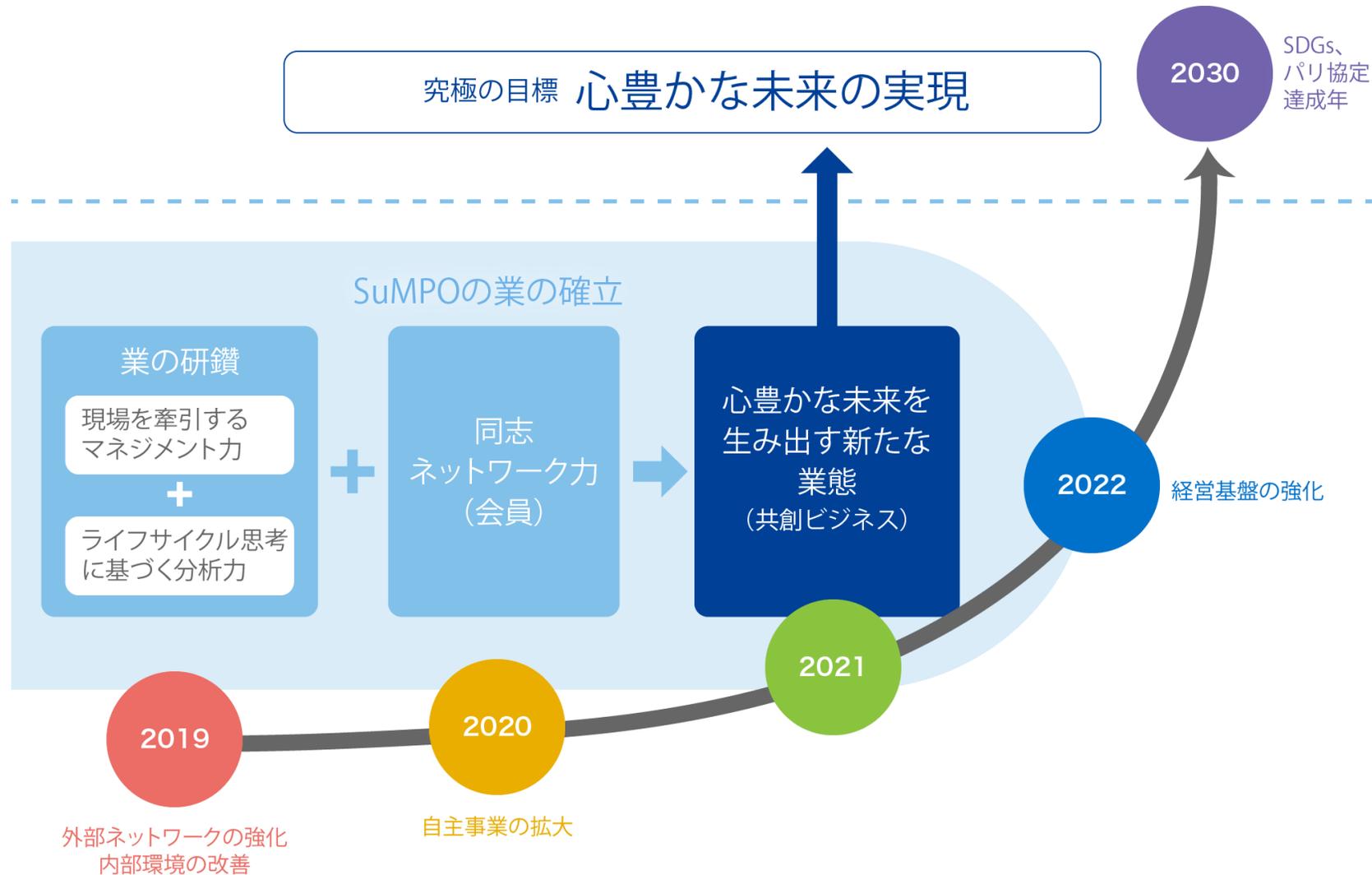
3

持てる人材力をさらに研鑽し、サステナブル経営を推進します。



マーク部分は、様々な「人」をイメージした楕円形を色々な色と大ききさで表現し
その人たちが横並びになって手を携え、気楽な気持ちで前向きに散歩しているイメージを表現し、ゆっくりと歩いていく様子を信頼感あるようシンプルにシンボル化したものです。「三方良し」の精神で前に進みます。

SuMPO2022 年ビジョン



サステナブル経営とは？

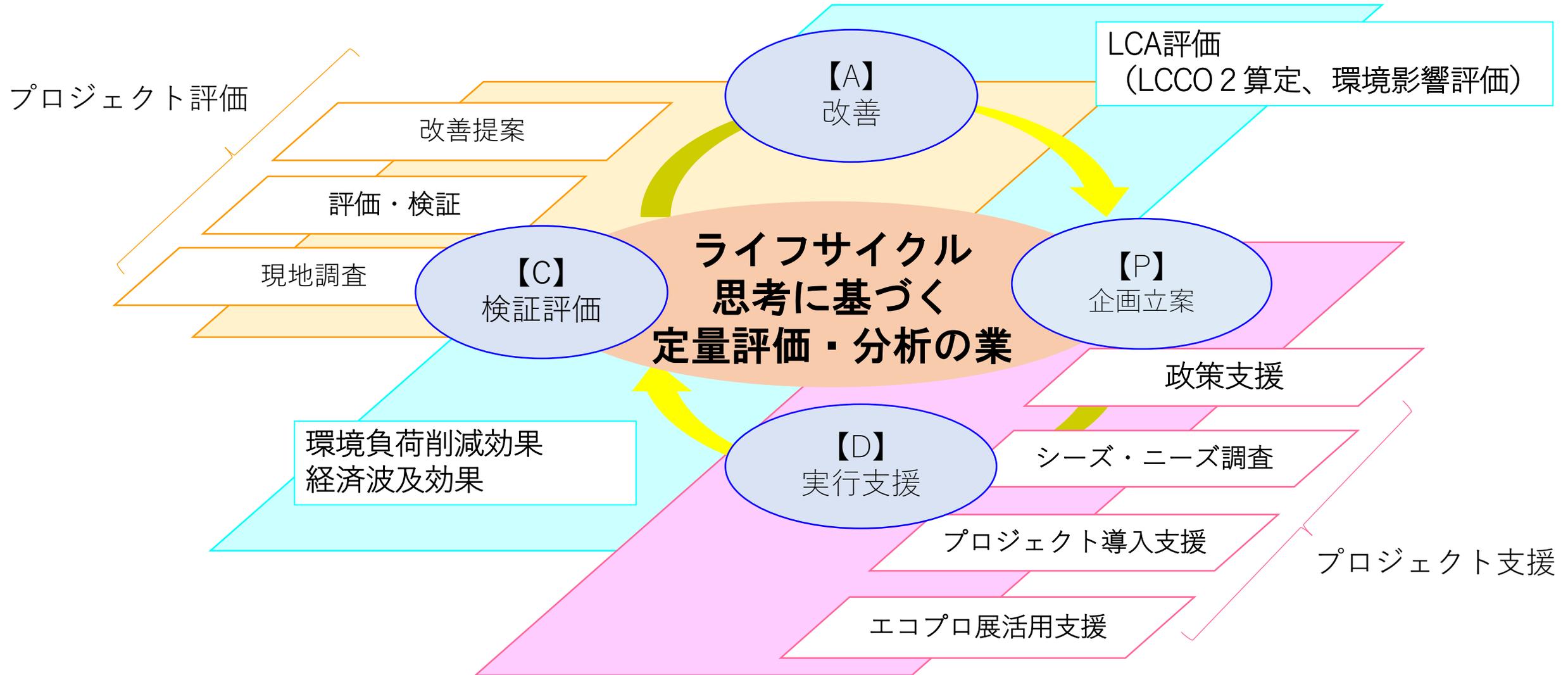
新たな業態

ポスト成熟社会における経済と環境の二つの
限界に同時に応えられるビジネス戦略

基盤強化

ESG 対応の推進





SDGs研究会



プロジェクト／マネジメント

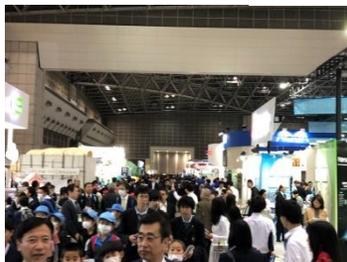
画像：
ナノセルロースビークル（NCV）



地域づくり
産業振興

環境・エネルギー
政策支援

再エネ検証評価事業

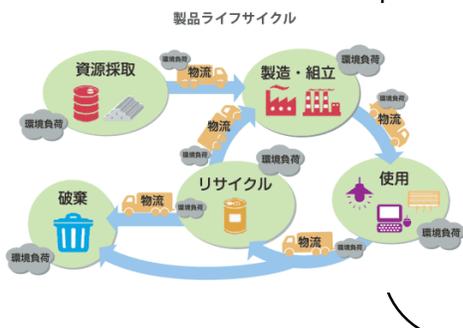


画像：エコプロ2018



画像：
北海道苫前町（風のまち）

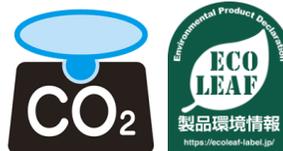
SuMPO



LCA

会員事業

神田塾（経営者道場）



エコリーフ環境ラベルプログラム



戦 略

施 策

① 信用・信頼の継続性確保

・ JEMAI経営の継承と連携、事業連携の推進

② 事業刷新

・ LCA評価からビジネスモデル支援までスキルの拡大
・ “エコリーフ環境ラベルプログラム”による国内外の持続可能な調達制度への対応
・ エコプロ展からはじまるサステナブルイノベーション

③ 新規事業の開拓

・ 「サステナブル経営導入促進プログラム」の開発・普及

④ 経営基盤強化

・ 基金整備、会員拡大、スタッフの業強化

⑤ ブランド戦略

・ サステナブル経営に資する実践企業、意識の高い企業経営者による会員活動の展開

⑥ ネットワーク力の強化

・ 政府機関、有識者（専門家）、地域産業支援機関、コンサルティング人材との連携
・ 国内外とのコンサルティング網の整備

⑦ 内部環境の改善

・ 働き方改革（個人の生活環境、健康状態を考慮した新しいワークスタイルの導入）

さんぽ わざ
心豊かな未来を SuMPO の業で創ります



SuMPO

Sustainable Management Promotion Organization

**エコプロ展は、今年で21周年
次回、エコプロ2020からは、
SuMPOと共に新たなステージへ**

一般社団法人サステナブル経営推進機構
〒101-0044東京都千代田区鍛冶町2-2-1
三井住友銀行神田駅前ビル
<https://sumpo.or.jp>

担当：堀田、伊藤、胡
TEL：03-6672-3948